

私のとおき 長浜



冬鳥をみて癒される 「早崎ピオトープ」

杉山 淳さん (大浜町)



このコーナーは、市民の皆さんのとおきを紹介する市民情報交流コーナーです。市内の風景、場所、食べ物など、あなたの「とおき」を紹介してください。市民広報室まで（☎65-6504）※営利を目的とした利用はできません。

鳥が好きで、時間さえあれば見に出かけます。

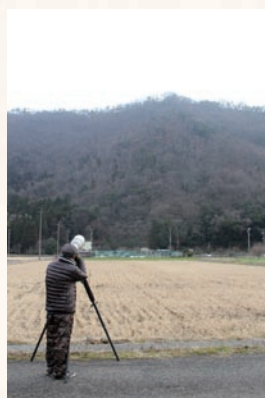
白くてきれいなコハクチョウは、家族単位で行動するところが微笑ましく、ねぐらにしている早崎ピオトープで眺めていると、とても癒されます。

また、近くの山本山には、“おばあちゃん”の名で親しまれているオオワシが毎年飛来し、優雅に羽ばたく姿や琵琶湖で魚をキャッチする瞬間を追い求めるのが実に楽しいです。

鳥たちが安心して暮らせる場所が多いのも、湖北の良さだと思います。

安らぎや楽しみを与えてくれる豊かな自然に感謝し、これからも長浜にやってくる鳥たちを見守り続けます。

飛来したオオワシが
羽を休める山本山



1月11日(土)

災害・火災のない、安心で安全な暮らしを願って

浅井文化ホール一帯で開かれた「長浜市消防出初式」。消防団員や女性防火クラブなど消防職・団員等654人が厳正な規律をもって分列行進を行い、締めくくりには一斉放水で日頃の訓練の成果を披露しました。

また、出初式に先立ち行われた表彰式では、永年、消防職務に精励した団員に表彰状が、また、30年以上勤続の退団者へは感謝状が贈られました。



1月15日(水)

優雅な雰囲気ですっきりと献血を

県内初となるホテルを会場とした献血が北ビワコホテルグラツィエで実施され、待ち時間がでるほどの人で賑わいました。

会場を訪れた人は、伊吹山やびわ湖の美しい景色を眺めながら献血に協力。その後はケーキセットの提供を受けるなど、ゆったりとしたひと時を過ごしました。

主催した県赤十字血液センターは、「献血者が減少する寒い時期にたくさんの人に来ていただけた」と話しました。



ながはま 見聞録

Nagahama Hotnews

このコーナーは、長浜の見どころ、市民の皆さんの活動の様子やまちで見かけたほっとな話題を紹介します。あなたが知っている旬の話題などがあれば、市民広報室（☎65-6504）までお知らせください。市公式Facebookページではさらに詳しくみることができます。

<https://www.facebook.com/nagahama.hotnews>

「長浜 ほっとにゅーす」

検索

1月9日(木)

自分の言葉で伝えよう、電気の面白さ

長浜北星高校の電気コースで学ぶ3年生20人が長浜小学校を訪れ、出前授業を行いました。

生徒たちは〇×クイズなどを交えながら、磁石や電池のしくみ・役割について説明。グループに分かれての実験では、コイルと磁石から電気が生まれることを示し、児童らの興味をそそりました。

リーダーを務めた小西亮太郎さんは「子どもたちの反応が伝わってきて、やりがいがある」と話しました。



1月10日(金)～15日(水)

楽しさ届ける年賀状

虎姫地域の小・中学生が作成した年賀状およそ430点を展示する「とらひめ年賀状展」が虎姫時遊館で開催されました。

小学1年生から中学3年生までクラスごとに展示された年賀状は、どれもカラフルで、工夫を凝らした力作ぞろい。受け取る人が笑顔になるようにとの思いが込められています。

時遊館が開館した年から始まり、17回目となったこの展示。今年もたくさんの人たちが、我が子や孫の作品を見ようと訪れました。



1月12日(日)

新たな誓いを胸に

穏やかな晴天の下、「平成26年新成人を祝うつどい」が市内3会場で開催され、晴れ着に身を包んだ新成人が出席しました。今年、市内で成人となるのは1,288人（男性647人、女性641人）です。

それぞれの会場では、式典に引き続き「交歓のつどい」が行われ、新成人有志でつくる実行委員会による恩師からのビデオレターの放映やお楽しみ抽選会が行われました。

また、フィリピン台風や東日本大震災の被災地支援募金も行われました。

